
■ 仙台駐車協会の紹介

仙台駐車協会 会長 菅原 甚一

仙台駐車協会は、初代会長 佐々木 重兵衛 氏の提唱により、1962年4月に設立され、昨年4月に創立60周年を迎えました。これもひとえに行政当局の仙台市、一般社団法人全日本駐車協会、仙台商工会議所各位のご指導並びに会員をはじめとする関係者の皆様方の厚いご指導・ご支援と歴代会長や会員の皆様のご尽力の賜物と、心より感謝申し上げます。

当協会は、モータリゼーションが進展した高度経済成長期に設立され、バブル経済期を経て、リーマンショック、東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の流行等の苦境や災禍を乗り越え、現在に至っております。

このような中、当協会は研修会の開催等を通じ、会員の事業に資する情報提供を行うとともに、会員相互の情報交換・交流を図り、駐車場業の健全な発展に努め、駐車場業に関する国の施策に協力するとともに、関係官庁や一般社団法人全日本駐車協会等と協力・連携し、会員の声を反映させ、公共の利益に貢献することを目的に活動してまいりました。

そして現在、地球の急激な温暖化のため、世界的に二酸化炭素排出の削減や資源の省力化が求められ、自動車のEV化が促進されています。それに伴い、SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みやDX(デジタルトランスフォーメーション)、GX(グリーントランスフォーメーション)の促進も図られています。

駐車場業においては、近年、EVへの対応が検討課題となり、精算機のキャッシュレス化が進み、インボイス制度や新紙幣への対応も間近に迫るなど、多方面でのイノベーションが急速に進展しています。

このように、当協会を取り巻く環境も大きな変換期の中にあり、お客様の駐車場に対するニーズや期待も変化してきておりますが、会員の皆様と力を合わせ対応に努めてまいりたいと思います。

現在、当協会の会員数は、正会員19社、賛助会員12社の合計31社の構成となっております。特に、バブル経済崩壊後は会員数の減少傾向が強くなり、近年の新型コロナウイルス感染症の影響で減少に拍車がかかり、協会の運営が厳しくなってきました。今後は会員拡充の強化・推進を図り、協会組織の拡充に努めて参りたく存じます。

今後も都市機能の一翼を担う業界団体として、仙台市をはじめとする行政当局の政策や都市計画・まちづくりと連携し、公共の利益に貢献できるよう、また当協会の発展と会員企業の事業の繁栄に向け、より一層努力してまいりたいと存じますので、引く続き皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

◇「杜の都仙台」の魅力

仙台市は、1601年に伊達政宗公が青葉山に仙台城の縄張りを始め、城下町を開き、地名をそれまでの「千代」から「仙臺」に改称し、仙台の都市としての歴史が始まりました。

石高62万石の仙台藩は、城下町として発展し、現在は人口109万人の政令指定都市となり、宮城県、そして東北の中核都市として発展を続けています。

仙台市中心部周辺には広瀬川や青葉山等の自然が豊富にあり、都心部にも街路樹などの緑が多いことで「杜の都」と称されています。程よく都市と自然が調和し、住みやすい環境に恵まれています。

その象徴といえるのがケヤキ並木の「定禅寺通り」と「青葉通り」です。特に定禅寺通りは、4列のケヤキ並木とともにブロンズの彫刻を配した中央緑道帯があり、そのたたずまいは「杜の都」のイメージそのものと言えます。定禅寺通りは年間を通してさまざまなイベントやお祭りの会場としても利用されています。

産業界では、第二仙台北部中核工業団地へ、2011年にセントラル自動車(株)(トヨタ自動車東日本(株))が進出したのを皮切りに自動車関連産業の進出が相次ぎ、工場の集積が進んでいます。

また、東北大学青葉山新キャンパス内に次世代放射光施設「ナノテラス」が建設されており、2024年に本格運用開始予定です。

地理的には、仙台は海も山も近く、スキー、ゴルフ、マリンスポーツ等のレジャーのアクセスが良く、日帰りで楽しめます。

* 仙台市内の主な観光名所

・ 仙台城(青葉城)址

伊達政宗公騎馬像があり、仙台市内・太平洋を一望できます。

・ 瑞鳳殿

1637年に建立された伊達政宗公の霊廟で、桃山の遺風を伝える豪華絢爛な廟建築。

・ 国宝 大崎八幡神社

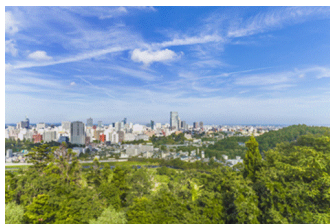
創建年代は不明。現存する本殿・石の間・拝殿(国宝)は伊達政宗公の寄進により建立され、1607年に竣工した。安土桃山時代の彫刻や装飾が施された豪華絢爛な社殿です。

・ 輪王寺

伊達家ゆかりの曹洞宗の寺院で、池泉回遊式庭園が東北有数の名園として有名です。



伊達政宗騎馬像



仙台城跡からの眺め



伊達政宗公霊屋 瑞鳳殿

・西方寺

仙台市西部にある浄土宗の寺院。一般的には「**定義如来**」と呼ばれています。特に、縁結び・子宝・安産祈願にご利益があるといわれています。境内には登録有形文化財の「**山門**」・「**鐘楼堂**」・御廟「**貞能動**」などが配置され、総青森ヒバ作りの「**五重塔**」・「**大本堂**」も必見です。門前町の名物には定義とうふ店の「**三角あぶらあげ**」があり、いつも行列ができ、観光客で賑わっています。



定義如来 西方寺

・仙台大観音

仙台市泉区の新界山大観密寺敷地内にある高さ100mの白衣大観音。展望室までエレベーター利用可能。

* 「秋保温泉郷」(あきうおんせんきょう)

仙台市太白南西部の名取川上流に位置し、都心からも近いため、日帰り入浴にも利用され、別名「**仙台の奥座敷**」と呼ばれています。歴史も古く、泉質はやわらかく、「**名取の御湯(みゆ)**」と呼ばれ、「**日本三御湯**」のひとつとして称されています。

名物に「主婦の店 **さいちのおはぎ**」があります。



仙台大観音

・秋保(あきう)神社 秋保温泉街近隣

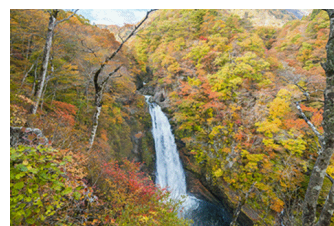
「勝負の神」として知られ、境内には奉納された多数ののぼりが掲げられています。フィギュアスケートの羽生結弦選手をはじめ、多数のスポーツ選手が参拝に訪れています。

・秋保大滝

名取川上流部で、落差55m・幅6mで流れ落ちる滝で、日本の滝百選のひとつ。

・磐司岩(ばんじいわ) 秋保温泉街より14km

溪谷に臨んで高さ80m~150mの垂直な岩が屏風を立てたように約3km続く大パノラマは圧巻で、秋は紅葉の名所です。



秋保大滝

・磊々峡(らいらいきょう) 秋保温泉街より0.2km

清流と巨岩奇石・滝が織りなす美しい溪谷。「**靚橋(のぞきばし)♡ハート**」は恋人の聖地。

* 「作並温泉」

仙台市太白西部の広瀬川上流に位置し、都心からも近い。721年に、僧・行基が奥州を旅していた時、広瀬川の川底に湧く湯を発見し、これを仏の導きとして人々に広めたことが始まりとされます。1189年藤原氏討伐の奥州遠征の際、源頼朝が立ち寄って湯に入ったとされます。「**美女づくりの湯**」としても親しまれています。

・鳳鳴四十八滝 JR作並駅より車で4分程度

大小さまざまな滝があり、滝の音が鳳凰の鳴き声に似ていることから命名されたと言われています。

・その他

「ニッカウキスキー仙台工場」「仙台うみの杜水族館」「八木山動物公園フジサキの杜」「八木山ベニーランド」(遊園地)「仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール」「せんだいメディアテーク」などの見所があります。

＊主な季節のイベント

・仙台初売り 例年1月2日～4日に開催

江戸時代からの国から認められている旧仙台藩領内の伝統行事で、豪華な景品で有名。

・どんと祭 毎年1月14日開催

神社の境内などで正月飾りを焼き、御神火にあたり1年の無病息災・家内安全を祈る祭。裸参りも行われています。

・仙台青葉まつり 毎年5月の第3土曜日・日曜日に開催

1日目：「宵まつり」街中にお囃子が響き渡り市民広場をはじめ、各所のステージですずめ踊りが演舞されます。定禅寺通りでは日中から夜にかけて、すずめ宵流しが演舞されます。

2日目：「本まつり」騎乗の伊達政宗公率いる武者隊、鉄砲隊などの時代絵巻巡行、青葉神社の神輿渡御に稚児行列、豪華絢爛11基の仙台山鉾巡行、仙台すずめ踊りの大流しが繰り広げられます。

・七夕花火祭 毎年8月5日開催

仙台七夕まつりの前夜祭として西公園付近の広瀬川周辺で開催されます。

・仙台七夕まつり 毎年8月6日～8日の3日間開催

東北三大祭りのひとつにして、伊達政宗公の時代から続く一大行事です。豪華な七夕飾りは中央通りと一番町通りのアーケード街にてご覧いただけます。また、周辺の地域商店街でも、昔ながらの素朴な竹飾りを見ることができます。

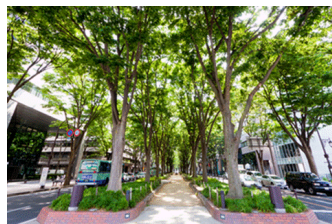
・定禅寺ストリートジャズフェスティバル 毎年9月の第2土曜日・日曜日に開催

1987年に始まった、ジャズを中心とした野外ライブイベント。

定禅寺通りをはじめとして、仙台の街の至る所がこの日だけのステージに代わり、街中に



仙台七夕



定禅寺通り



定禅寺通り
光のページェント

音楽が溢れ、すべての人が一体となって音楽を楽しみます。ジャズやロック、ポップス、ゴスペル、ワールドミュージックなどのあらゆるジャンルの音楽を聴くことができます。近年は参加バンドが700組以上、ステージは90ヶ所以上と、規模が拡大しています。

・ **SENDAI光のページェント** 毎年12月上旬から31日に開催

1986年から始まった、仙台の冬の風物詩で、定禅寺通りの約160本のケヤキ並木に約60万球のイルミネーションが施され、通りを暖かい色で彩ります。期間中は一時的に消灯し、再点灯する「スターライトウイंक」が行われます。また、毎年12月23日には市民がサンタクロースの衣装を着てパレードする「スターライト・ファンタジー『サンタの森の物語』」が開催されるなど、関連イベントが多数開催されます。

***みやぎの名物うまいもの**

<農産物>

仙台平野は藩政時代から稲作を中心に農業が盛んで、米をはじめ、野菜、果物などの産地としても知られています。

・ **米** ササニシキ、ひとめぼれ、つや姫、だて正夢、金のいぶき

・ **日本酒**

宮城の酒は1986年に「みやぎ・純米酒の県宣言」を行って以来高品質な『特定名称酒』の製造比率を高めてきて、現在では9割が特定名称酒となっています。

また酒造好適米の開発にも力を入れ、**蔵の華、吟のいろは**が誕生しました。

・ **野菜**

仙台曲がりねぎ、仙台雪菜、白菜、枝豆、せり、きゅうり、トマト、大豆、サニーレタス、ブロッコリーetc.

・ **果物**

仙台いちご(もういっこ、とちおとめ、にこにこベリー)、梨(長十郎、20世紀、豊水etc.)

・ **仙台味噌**：伊達政宗公の御塩噌蔵(おえんそくら)と呼ばれる醸造所で作らせた味噌にならって製造されている味噌で、辛口の赤味噌。

<水産物>

宮城県は、全国屈指の水産県で、牡鹿半島を境に、北はリアス式海岸、南は平坦な砂浜海岸が仙台湾を形成し、地形的な変化に富んでいます。沿岸部では、**海苔、カキ、ホヤ、ホタテ、ギンザケ、ワカメ等の養殖業**や**サケ、カレイ、ヒラメ、マイワシ、タラ、アカガイ、ホッキガイ**等を対象とした**刺網漁業、小型底引き網漁業等の漁船漁業**が盛んです。また、宮城県の沖合は親潮と黒潮がぶつかる海域で、**金華山・三陸沖**は生産性が高く、**世界3大漁場**として有名です。

その他水産物：**マグロ、カツオ、アワビ、サンマ、サバ、うに、ハゼ**etc.

漁港：142ヶ所 気仙沼、志津川、石巻、女川、塩釜は、沿岸・沖合・遠洋漁業の基地で、魚市場や水産加工業が集積する水産都市となっています。

川魚：鮎、ニジマス、イワナ、ヤマメ、ウグイetc.

<名物料理>

宮城・仙台へ来たならば是非食べてほしいグルメをリストアップしました。

- ・牛タン：まずは、牛タン専門店定番の牛タン・定食を。基本は塩味で、みそ味、たれ味もあります。その他シチュー・カレー・ウインナー等色々なアレンジ料理があります。
- ・寿司：海の幸が豊富なので、新鮮なネタで
- ・フカヒレ：気仙沼はフカヒレの一大産地！ 姿煮・フカヒレ丼・フカヒレ寿司・フカヒレラーメンなど、さまざまな料理が楽しめます。
- ・仙台せり鍋：根っこ、茎、葉までせりを丸ごといただく鍋料理です。
- ・カキ(牡蠣)：生でも焼いてもカキ鍋でも。
- ・金華サバ：希少なブランドサバ。三陸育ちで脂ののりが違います。
- ・はらこめし：亘理名物、ホッキめしもあります
- ・ずんだ餅：「ずんだ」は枝豆をつぶしてペースト状にし、甘く味付したもの。ずんだ大福、ずんだ饅頭、ずんだケーキ、ずんだシェイク、ずんだソフトクリームなど、ずんだを使った様々なスイーツがあります。
- ・笹かまぼこ：チーズやウインナー、ずんだ、牛タン、しそなどを練りこんで焼いた笹かまぼこもおすすめです。テイクアウトグルメひょうたん揚げも人気です。
- ・冷やし中華：実は仙台の「龍亭」が発祥の店といわれています。



牛タン



仙台せり鍋



ずんだ餅



笹かまぼこ



仙台発祥 冷やし中華



定義の三角あぶらあげ

- ・芋煮：芋煮会は仙台の秋の風物詩。家族・友人・職場の仲間等で河原などで行われています。

宮城県の芋煮は味噌ベースで豚肉が入り、メインは里芋、キノコ類、大根、ニンジン、ゴボウ、白菜、長ネギ、豆腐、こんにゃく等が入ります。

- ・仙台長なす漬：400年以上の歴史のある仙台の伝統野菜の漬物。お土産にも人気です。
- <お菓子>：萩の月、喜久福、シーラカンスモナカ、支倉焼、仙台駄菓子などが人気です。

*宮城の伝統工芸品

- ・仙台筆筒 ・仙台平(せんだいひら) ・堤人形、堤焼 ・玉虫塗
- ・雄勝硯(おがつすずり) ・鳴子漆器 ・白石和紙
- ・こけし(鳴子系、遠刈田系、弥次郎系) etc.

*スポーツ：仙台はスポーツも盛んです

<プロスポーツチーム>

- ・プロ野球：東北楽天ゴールデンイーグルス
 - ・サッカー：ベガルタ仙台(J2)
マイナビ仙台レディース(WEリーグ)
 - ・バスケットボール：仙台89ERS(Bリーグ)
 - ・3×3バスケットボール：SENDAI AIRJOKER.EXE(3×3EXEプレミア)
 - ・プロレス：センダイガールズプロレスリング
- <セミプロ・社会人のスポーツチーム>
- ・バレーボール：リガレ仙台((Vリーグ女子 V2)
 - ・サッカー：ソニー仙台FC(JFL)
 - ・フットサル：ヴォスクオーレ仙台(Fリーグ1部) etc.

*最後に

2011年3月11日の東日本大震災から12年が経過し、皆様の暖かいご支援・御助力もあり、津波の甚大な被害を受けた沿岸部も、防潮堤や土地のかさ上げ、住宅再建等のインフラ整備はほぼ終わり、復興はほぼ完了したかに思われますが、それは表面的なことで、被災者の心や日々の生活、経済面の復興はまだまだこれからという現状です。

皆様には、これからも今までのように、引き続きご支援していただき、見守っていただきますようお願い申し上げます。